

2018年度世田谷6大学図書館相互利用協定大学利用条件一覧

摘要 1. 世田谷6大学コンソーシアム加盟の相互利用館は国士館大学、駒澤大学、昭和女子大学、成城大学、東京都市大学、東京農業大学6大学の図書館です。  
 2. これらの大学図書館については、専任教職員および学生(大学院、学部、短大)の方なら、身分証明書(学生証など大学発行のもの)の提示により館内利用ができます。(一部紹介状が要) また、手続きをすれば、図書の館外貸出もできます。  
 3. この利用条件一覧に変更等が生じたときは、速やかに委員長長へ届け出てください。変更等を修正のうえ、協定大学へご報告いたします。

	国士館大学			駒澤大学図書館	昭和女子大学図書館	成城大学図書館	東京都市大学			東京農業大学	
	中央図書館 (世田谷)	鶴川図書館	多摩図書館				世田谷キャンパス 図書館	等々力キャンパス 図書館	横浜キャンパス 図書館	世田谷 図書館	厚木 学術情報センター
交通	・小田急線梅ヶ丘駅、徒歩9分 ・東急世田谷線松陰神社前または世田谷駅、徒歩6分	・小田急線鶴川駅から鶴川団地行きバス8～10分。「国士館大学前」下車	・小田急多摩線、京王相模原線永山駅から複数路線バス「永山高校」下車、徒歩7分	・東急田園都市線駒沢大学駅公園口、徒歩10分	・三軒茶屋駅、徒歩7分	・小田急線成城学園前駅下車 北口より徒歩3分 □	・東急大井町線尾山台駅徒歩12分 ・東急大井町線等々力駅徒歩10分	・横浜市営地下鉄中川駅徒歩5分	・小田急線経堂駅徒歩15分 ・東急田園都市線用賀駅徒歩25分、バス10分 ・複数路線バス「農大前」下車	・小田急線本厚木駅から神奈中バス15分「東京農業大学」下車	
開館時間	中央図書館(月～土) 8:30～21:00 鶴川図書館(月～土) 8:30～20:00 多摩図書館(月～土) 8:30～20:00			月～金 9:00～22:00 土曜日 9:00～18:00 ただし、夏季・冬季休業期間と定期試験終了後においては、開館時間の変更があります。 * 授業実施日・定期試験実施日は、モーニングサービス(8:30～1Fの部分開館)実施。	閲覧時間 開講期(通常期)月～金曜日 9:00～20:00 開講期(試験期)月～金曜日 9:00～21:30 開講期 土曜日 9:00～18:00 閉講期 月～土曜日 9:00～17:00	月～金 9:00～20:00 土曜日 9:00～18:00 休講日については開館時間が異なります。	月～金 8:30～22:00 土曜日 8:30～17:00		・開講期 月～金 9:00～21:00 土曜日 9:00～17:00 ・閉講期 月～金 9:00～17:00	・開講期 月～金 9:00～18:00 土曜日 9:00～16:30 ・閉講期 月～金 9:00～16:30	
休館日	日曜日、国民の祝日、創立記念日(11月4日)、年末年始、大学が定めた一斉休業日、その他			日曜日・祝日、年末年始、夏季・冬季休業中の一定期間、その他 ただし、定期試験期などの特定日曜日は開館する。	日曜日・国民の祝日(振替休日含む) 創立記念日(5月2日)・長期休暇中の一定期間その他臨時に休館を必要とする日	日曜日・国民の祝日・年末年始・夏期一斉休暇日・その他	日曜日、国民の祝日、偶数月末日、創立記念日、入学試験日、その他(大学が定めた振替休日、夏期・冬季休業中の一定期間、年度末等)		日曜日、国民の祝日、大学が定めた一斉休業日、その他		
時期により休館日および開館時間に変更になることがあります。訪問前に各図書館HPの開館カレンダーでご確認下さい。											
利用カードの発行 (貸出を希望する場合)	* 「利用カード」は発行しない。 * 所属大学の身分証明書の提示 * 図書館公開利用の申請に準じた記入(印鑑・写真不要)			* 「利用証」を発行。 * 「利用証」発行に必要なもの ・所属大学の身分証明書 ・駒澤大学図書館貸出登録願の記入書式はHPからダウンロードも可。(印鑑・写真不要) * 「利用証」は年度ごとの登録とする。 * 「利用証」の発行料、再発行料は無料。 * 図書館2Fレファレンスカウンターで受付時間内にお申込ください。(詳細は図書館HPでご確認ください。)	受付時間 9:00～16:30 * 「利用証」を発行。 * 「利用証」発行に必要なもの ・所属大学の身分証明書 ・利用申込書 * 「利用証」は年度ごとの更新とする。 * 「利用証」の発行料は無料、再発行料は有料(500円)。	* 「成城大学図書館貸出カード」を発行。 * 「貸出カード」発行時に必要なもの ・所属大学の身分証明書 ・「貸出カード」発行申請書の記入(印鑑・写真は不要) * 「貸出カード」は年度ごとの更新とする(手続きは新年度に入ってからメインカウンターで)。 * 有効期限は卒年次生と同じ(3月22日)。 * 「貸出カード」の発行料は無料、再発行料は有料(500円)。 即時発行は平日16:30 土曜12:30まで。それ以降は受付のみ。受け渡しは翌日以降。	* 「利用者カード」を発行。 * 「利用者カード」発行時に必要なもの ・所属大学の身分証明書 ・図書館利用申込書の記入(印鑑・写真は不要) * 「利用者カード」は年度ごとの更新とする(更新手続きはカウンターで)。 * 「利用者カード」の発行料は無料(再発行も)。	* カードの発行は行わない。 * 世田谷、等々力キャンパスで発行済カード持参の場合は貸出可	* 「世田谷6大学コンソーシアム用の利用カード」(磁気カード)を発行。 * 「利用カード」発行時に必要なもの ・所属大学の身分証明書 ・図書館登録票の記入(印鑑は不要) ・写真は不要 * 「利用カード」は年度ごとの更新とする(更新手続きは窓口で)。 * 「利用カード」の発行料は無料(再発行も)。		
貸出対象資料の範囲 について	* 貸出を不可とする資料 ・参考図書・禁帯出図書・雑誌・貴重書・準貴重書・その他 本学図書館が貸出不可と定めた資料			* 貸出を不可とする資料 ・参考図書・禁帯出図書・未製本雑誌・和装本・貴重書・その他本学図書館が貸出不可と定めた資料。	* 昭和30年以降発行の図書 * 貸出を不可とする資料 ・参考図書・禁帯出図書・雑誌(カレント・製本)・新聞・貴重書・視聴覚資料・その他本学図書館が貸出不可と定めた資料(近代文庫資料等)	* 貸出を不可とする資料 ・参考図書・禁帯出図書・雑誌・貴重書・その他本学図書館が貸出不可と定めた資料	* 貸出を不可とする資料 ・参考図書・禁帯出図書・雑誌(カレント・製本)・新聞・貴重書・視聴覚資料・その他本学図書館が貸出不可と定めた資料		* 貸出を不可とする資料 ・参考図書・禁帯出図書・学術雑誌(カレント・製本)・貴重書・準貴重資料・大学史資料・視聴覚資料・その他本学図書館が貸出不可と定めた資料		
閉架書庫内資料の 取り扱いについて	* 原則として閉架資料のみの利用とする。			* 書庫内資料の館内閲覧は可。	* 書庫内資料の内、一般書の館内閲覧は可(貴重資料を除く)とする。 * 近代文庫資料は大学院生以上の利用に限る。	* 入庫閲覧は不可、出納時間内にメインカウンターで請求する。	* 書庫内資料の館内閲覧は可とする。				
図書の貸出期間と冊数 について	・2週間 ・2冊 * 貸出を制限することがある。			・2週間 ・5冊 * 貸出は図書、製本雑誌。 * 予約者がいない場合、延長は1回可。 * 長期休暇中の貸出期間、冊数は通常と同じ。延長はできない。	・2週間 ・5冊	・2週間 ・3冊	・2週間 ・2冊 * 貸出中図書の延長はできない。		・2週間 ・4冊 * 図書のみ可、雑誌の貸出は不可。		
図書の返却方法 について	* 本人による総合カウンターへの直接返却を原則とする。 * 閉館時は「返却ポスト」への投函も可とする。			* 本人によるメインカウンターへの直接返却を原則とする。 * 閉館時は「返却ポスト」への投函も可とする。	* 本人によるカウンターへの直接返却を原則とする。 * 閉館時は「返却ポスト」への投函も可とする。	* 本人によるメインカウンターへの直接返却を原則とする。 * 閉館時は「返却ポスト」への投函も可とする。	* カウンターへの直接返却。返却ポストへの返却も可。郵送・宅配も可とする。		* 本人による窓口への直接返却を原則とする。 * 図書館の閉館時は、「返却ポスト」への投函も可とする。		
図書を延滞した場合の 対応について	* 督促は直接利用者本人に対して行う。但し、返却がない場合は所属大学の協力を得て行うことがある。 * 延滞期間中は図書の貸出を不可とし、返却日翌日より貸出可とする。			* 督促は直接利用者本人に対して行う。但し、返却がない場合は所属大学の協力を得て行うことがある。 * 延滞期間に応じた期間の貸出を停止する。	* 督促は直接利用者本人に対して行う。但し、返却がない場合は所属大学の協力を得て行うことがある。 * 延滞期間に応じた期間の貸出を停止する。	* 督促は直接利用者本人に対して行う。但し、返却がない場合は所属大学の協力を得て行うことがある。 * 延滞期間に応じた期間の貸出を停止する。	* 督促は直接利用者本人に対して行う。但し、返却がない場合は所属大学の協力を得て行うことがある。 * 延滞期間中は貸出停止とする。 * 延滞図書を返却した日から延滞日数分は貸出停止とする。		* 督促は直接利用者本人に対して行う。但し、返却がない場合は所属大学の協力を得て行うことがある。 * 延滞期間中は図書館への入館停止となる。		
その他の留意事項	* 定期試験期間中(7月、1月)の利用はできない。			* 所属大学の身分証明書を持参のこと。 * 入館時「駒澤大学図書館利用願」に記入すること。 * 本学の定期試験期間中は貸出できない。(定期試験7月・1月) * 視聴覚資料の閲覧・貸出はできない。	* 学部・短大生の利用は館内閲覧のみ、女子学生に限る(男子学生は要紹介状) * 定期試験期間中・入試期間中の利用はできない。	* 視聴覚資料の閲覧・貸出はできない。 * 冬期休暇中・入試期間中・新入生ガイダンス期間中は利用できない。 * 定期試験期間中(7月、1月)は貸出を停止する。	* 定期試験期間中は在学生の利用を優先する。		* 定期試験期間中(試験開始3週間前から最終日まで)及び入試期間中は利用できない。		